

平成 28 年 2 月 18 日

各 位

会 社 名 トレンドマイクロ株式会社
代表者名 代表取締役社長 エバ・チェン
(コード番号 4 7 0 4 東証第一部)
問合せ先 代表取締役副社長 CFO マヘンドラ・ネギ
(TEL. 0 3 - 5 3 3 4 - 4 8 9 9)

剰余金の配当および今後の配当方針に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 2 月 18 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 27 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件につきましては、平成 28 年 3 月 25 日開催予定の第 27 期定時株主総会の決議を条件としております。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (平成 26 年 12 月期)
基準日	平成 27 年 12 月 31 日	同左	平成 26 年 12 月 31 日
1 株当たり配当金	110 円 00 銭	未定	116 円 00 銭
配当金の総額	15,060 百万円	—	15,629 百万円
効力発生日	平成 28 年 3 月 28 日	—	平成 27 年 3 月 27 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は変化の激しい事業環境への対応および競合他社に対する競争力維持のため、財務体質の強化や内部留保の確保に努めつつも、連結ベースの純利益に基づいた配当を行っていきたいと考えております。

当社は平成 26 年 12 月期の期末配当より、期末配当方針として会計上の連結純利益の配当性向 70%を目処とする配当方針としており、平成 27 年 12 月期の期末配当は同方針に従っております。

3. 今後の配当方針

当社は平成 27 年 10 月 21 日付発表した「当社連結子会社における Hewlett-Packard 社の TippingPoint 部門の事業の譲り受けに関するお知らせ」のとおり、平成 28 年 12 月期より当該譲り受けによるのれん償却費用の計上が始まることを想定しております。当社は上記のとおり配当性向による配当方針を掲げておりますが、現金流出を伴わない当該償却費用が連結純利益を減少させ、支払配当額に与える影響を鑑み、平成 28 年 12 月期の期末配当以降の配当方針としましては、当該償却費用により減少する純利益影響分(毎期ののれん償却額の税務上損金算入分考慮後)を会計上の連結純利益に足し戻した金額ベースの配当性向 70%を目処としたいと考えております。

(会計上の連結純利益 + TippingPoint 事業譲り受けに係る償却による純利益影響分) × 70%

(参考) 年間配当の推移

基準日	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
当期	0	110	110
前期実績 (平成26年12月期)	0	116	116
前々期実績 (平成25年12月期)	0	125 (普通配当 95) (記念配当 30)	125

以上